

今年
10月1日

国勢調査を実施します!

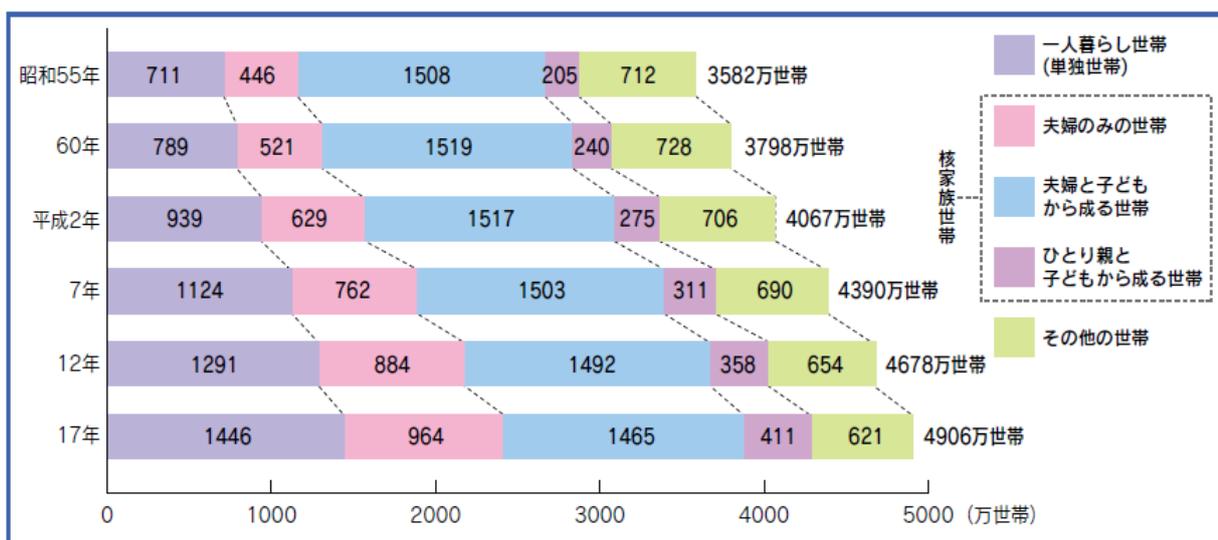
国勢調査は重要な調査です

国勢調査は5年に一度、日本に住んでいるすべての人・世帯を対象とする重要な調査です。平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の調査です。調査の結果は、児童福祉、高齢者の介護・医療、若者の雇用対策、地域の活性化など、私たちの暮らしのさまざまな分野で役立てられる基礎データになります。

国勢調査でわかること

～日本の今を知り、日本の未来を考える～

家族構成でみた世帯数の推移(昭和55年～平成17年)



平成17年国勢調査の結果によると、典型的な世帯といわれる「夫婦と子供から成る世帯」は1465万世帯と一般世帯全体の29.9%を占めています。また、「一人暮らし世帯」も1446万世帯と29.5%を占めています。このように、「夫婦と子供から成る世帯」と「一人暮らし世帯」は共に約3割を占めていますが、「一人暮らし世帯」は平成12年調査と比べ155万世帯の増加と家族構成でみた世帯数の中で一番多く増加しており、今後も多くなると考えられます。

国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査 e-ガイド」をご覧ください。

国勢調査e-ガイド

検索

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>



千葉県総合企画部統計課 人口・国勢調査グループ
電話 043-223-2223